

国際化粧品展でグローバルな商談展開 ネールとふたえ形成アイテムのOEM提案も

Dear Lauraは「第4回国際化粧品展―COSMETOLOGY2016―」に2コマを出展する。「カワイイ」をキーワードに、女性がハッピーでいられる「コスメティックアイテムの創造に力を注いできた。昨年、第2工場が稼働したのを機に、OEM事業の本格的な提案を開始した。展示会では自社製品とOEM、2つの要素を打ち出していく。

ふたえ形成アイテムなど 3ブランドの新作を紹介

2回目の出展となる今年、出していなかったが、昨回は、自社ブランド「panailcolle」年4月に第2工場（大阪ベイラボ2）を竣工したのを機にOEMメーカーとして名乗りを上げた。「Automatic Beauty（オートマテイクビューティ）」「eternal basic」（エターナルベーシック）（エターナルベーシック）の2016年春夏の新商品を中心に、40点を超える自社商品を展示する。

国際化粧品展への出展にあたり石井康智社長は「自社工場（大阪ベイラボ）を立ち上げてから約5年。これまではスペースが限られていたため、OEM事業を大きく打ち出すことが出来なかった。今回の展示会では主に3ブランドを展示する。

海外の展示会出展を加速 メイドインジャパンを世界に

「オートマテイクビューティ」（写真①）はふたえ形成アイテムを中心とするブランドで、若い女性があこがれる理想の目元を演出する。目の形が限られていたため、OEM事業を大きく打ち出すことが出来なかった。今回の展示会では主に3ブランドを展示する。

同社はこれまで、「JAPANドラッグストアショー」に出展し、過去3年間は会場の最寄り駅である海浜幕張駅のホーム階段に大型ポスターを掲示するなど、自社製品の提案に注力してきた。今回の展示会では、自社ブランドを引き続き世界に発信していくことを想定し、ブース内に外国語対応可能なスタッフを常駐させ、海外の来場者との商談も進められるようにする。



石井康智社長

個人差があることから、全ての女性が「ふたえ」になれる全8種のアイテム「ただし、販路は世界

色以上を扱うネールブランドで、リーズナブル価格で手軽にネールアートが楽しめるアイテムが揃っている。今春は、重ね塗りすると透け感のあるネールが楽しめる「panilcolle」を導入する。

ネールアイテムを中心に取り扱う「エターナルベーシック」（写真③）では、ジェルネール関連商品からネールケアグッズも発売する。展示ブースは白とピンクを基調としたやさしい色合いを取り入れ、3ブランドそれぞれのコーナーを設けてイメージビジュアルを大きく掲げる。奥には商談スペースも設けた。

「海外では既存、新規いずれの取引も伸びており、今後のさらなる成長が期待できる。そこで海外の展示会への出展を加速させる。『世界中のあらゆる世代の女性をイキイキと美しく。世界中の様々な社会情勢や厳しい環境のもとで生きる女性たちも出来る限り笑顔に。』それがDear Lauraの基本姿勢であり、大阪から賣の高いNIPPONのキレイやカワイイを発信すること、多くの女性たちに心の元氣や鮮やかな彩りのある毎日をお届けしていきたい」（石井氏）

